

都市再生整備計画 事後評価シート

遠賀市街化地区

平成25年3月

福岡県遠賀町

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県	市町村名	遠賀町	地区名	遠賀市街化地区			面積	999 ha		
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	835	国費率	40.5				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名								
			基幹事業	町道別府・上別府線整備、町道高瀬・野中線整備、防災行政無線整備、遠賀町中央公民館耐震補強整備、遠賀町中央公民館整備、情報板設置整備							
	当初計画から削除した事業		提案事業	遠賀町中央公民館整備、地域パトロール、事業効果分析等調査、コミュニティ活動活性化調査							
			事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	新たに追加した事業		基幹事業	情報板設置整備	平成24年度策定の地域防災計画のなかで整備箇所・表示内容などを検討するため、第2期計画へ移行し平成25年度以降に整備を行うため削除			影響なし			
			提案事業	-	-			-			
交付期間の変更		当初	-	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-				
		変更	-								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	防犯・防災対策に対する住民満足度	%	13	H18	20	H24	14	あり なし	防災行政無線整備や備蓄倉庫整備、避難所の充実など、防災機能も強化を図るとともに、地域パトロールの実施により防犯対策に努めることができた。	
	指標2	生活道路網整備に対する住民満足度	%	24	H18	36	H24	31	あり なし	主要な生活道路の整備や災害発生の危険性が高い道路の改良などを行なうことで、交通体系の強化を図ることができた。	
	指標3	遠賀町公民館利用者数	人/年	28,000	H18	34,000	H24	35,039	あり なし	地域交流センターを併設した中央公民館を整備したことで、地域コミュニティの拠点機能が強化され、その結果利用者が増加した。	
	指標4	-	-						あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	-	-								
	その他の数値指標2	-	-								
4)定性的な効果発現状況											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				-				
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-				
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-				
	住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				-				
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-				
都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-							
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				-					
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-					
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-					

様式2 - 2 地区の概要

遠賀市街化地区(福岡県遠賀町) 都市再生整備計画事業の成果概要					
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
安全で快適なまちづくりと地域交流の推進 目標1. 地域の防災性・安全性の向上 目標2. 地域コミュニティの活性化	防犯・防災対策に対する住民満足度	単位: %	13 H18	20 H24	14 H24
	生活道路網整備に対する住民満足度	単位: %	24 H18	36 H24	31 H24
	遠賀町公民館利用者数	単位: 人 / 年	28,000 H18	34,000 H24	35,039 H23
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H
<p>The map shows the project area in red. Various projects are marked with colored boxes: yellow for '基幹事業' (Core Projects), blue for '提案事業' (Proposal Projects), and black for '関連事業' (Related Projects). Photos on the left show: '地域交流センター整備' (Community Exchange Center), '高瀬水門整備' (Takase Water Gate), and '備蓄倉庫整備' (Storage Warehouse). Photos on the right show: '高瀬・野中線' (Takase-Nakanose Line) and '防災行政無線' (Disaster Prevention Public Address System). A legend at the bottom left defines symbols for roads, parks, and facilities. A scale bar indicates 1,000m.</p>					
まちの課題の変化	<p>防災対策については道路や水門、避難所の整備とともに、地域防災計画の策定や備蓄倉庫の設置、防災行政無線の整備など、さまざまな角度から強化を図り、住民の安全確保に努めることができた。しかし、町内にはさらに整備が必要な箇所があり、今後も計画的な整備が必要である。また、地域コミュニティの場として中央公民館を整備し北部の拠点づくりを行なったものの、南部地区のコミュニティ拠点の整備が望まれる。</p>				
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>今後はさらなる防災機能強化を図るため、町内の道路、水門等を見直しながら必要箇所の整備を進めていくとともに、避難案内のための情報板の設置や必要な箇所への備蓄倉庫設置に取り組んでいく。また、南部地区のコミュニティの拠点として総合運動公園内の整備や食育をテーマにした地域交流センターの設置などを推進していく。</p>				